

市営バス 5 系統の遅延運行について

昨日、市営バス 5 系統（横浜駅西口発～保土ヶ谷車庫前行）が、運行管理者による乗務員への運行指示が的確に伝わっていなかったことから、大幅な遅延運行が発生しました。

ご利用されるお客様には大変ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

1 発生日時

平成 28 年 10 月 19 日（水） 21 時 38 分

2 運行系統

5 系統（横浜駅西口発～保土ヶ谷車庫前行）

（停留所か所：9 か所 運行距離：3.5km）

3 所管営業所及び運行管理者

保土ヶ谷営業所（横浜市保土ヶ谷区川辺町 4-2）

運行管理者 男性（46 歳 勤続 19 年 6 か月）

4 概要

昨日、夕刻に発生した保土ヶ谷バイパスでの事故の影響で周辺道路が渋滞し、保土ヶ谷営業所所管の複数路線に大幅な遅延が発生しました。これに伴い当該営業所では、臨時車両の運行を計画し運行管理者が各乗務員に運行指示をしました。

そのうちの一つに、62 系統（横浜駅西口発～千丸台団地行）1 往復の運行後、5 系統（横浜駅西口発～保土ヶ谷車庫前行）の運行を続けて行うよう指示したものが（※運行指示書により）ありましたが、変更部分が当該乗務員に的確に伝わっておらず、62 系統を 1 往復したところで、5 系統（横浜駅西口 21 時 38 分発）を運行せず、回送で当該営業所に戻りました。

22 時過ぎに、この 5 系統のバスをお待ちのお客様から営業所にお問合せがあったことから、指示どおり運行していないことが判明し、運行管理者は臨時車両を手配し、54 分遅れの 22 時 32 分に横浜駅西口から運行させました。

※運行指示書：担当乗務員が、1 日に乗務するすべてのダイヤが記載されたもの

5 再発防止策

運行計画を変更する際は、運行管理者から乗務員への指示のみではなく、確実に伝わったことを確認するために、乗務員が指示を受けた内容を復唱することで再発防止に努めます。

お問合せ先

交通局 保土ヶ谷営業所長 亀本 武伸 Tel 045-331-2403

交通局 運輸課長 小島 健治 Tel 045-326-3863